



東海村

議会だより

第40号

.....
2020.4



目次

3月定例会

一般会計予算を含む全ての議案を可決 P 2～ 3

賛否の分かれた議案、討論 P 4

村政を問う!〔代表質問／一般質問〕 P 5～13

6月定例会日程(予定)／議会の豆知識 P14

JAファーマーズマーケット
「にじのなか」出荷者

全ての議案を可決

に引き続き注力!～

3月議会 あらまし

※全議案の議決結果はホームページでご覧いただけます。



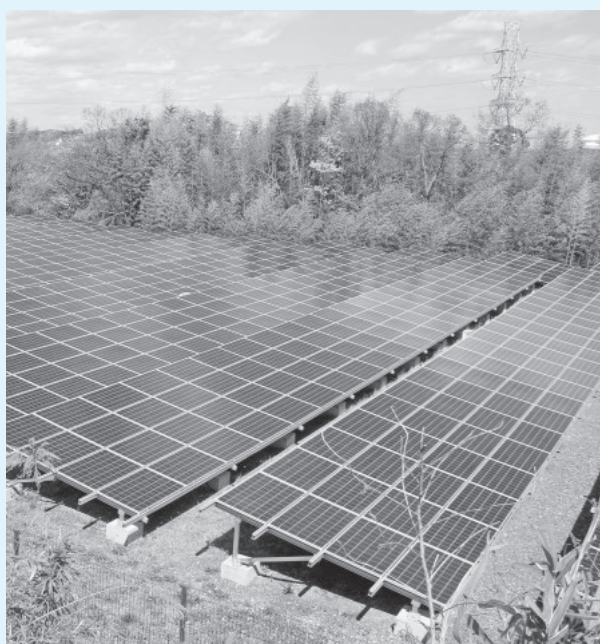
QRコード

令和2年第1回定例会（3月議会）は、3月2日に開会し、26日までの会期で開催しました。10日から13日までの4日間に12名の議員が代表及び一般質問を行いました。16日からの予算決算委員会では、総額200億円を超える一般会計予算と67億円超の特別会計予算及びそれぞれの補正予算を審査しました。補正予算の一部には、対応が急がれる新型コロナウイルスの対策や文部科学省が推進する小中学校生のICT教育にかかる工事が組み込まれています。

最終日26日の議案審議では、令和2年度予算のほか太陽光発電設備設置・管理の条例制定、村内の原子力関連施設に関する諸問題を調査・研究する原子力問題調査特別委員会の設置などを含む議案37件すべてを可決・同意しました。

太陽光発電設備の設置及び管理について

村独自の条例を制定



▲村内の大規模な太陽光発電施設

近年、村内の遊休農地等への太陽光発電設備の新規設置が散見され、また広大な森林伐採を伴う大規模な事業計画も表面化したことなどを受け、昨年9月議会において行政に対して「本村の地域特性に応じた独自のルールづくりに早急に取り組むことを求める決議」を全会一致で可決しました。

これを受け、役場担当課では条例案の作成に着手し、今議会に条例案としてまとめ、県内自治体では14例目となる独自の条例を制定する運びとなりました。

この条例の施行に伴い、太陽光発電施設の抑制区域を設定したり、事業者との協定締結が可能になるなど、行政が当該事業に対して今まで以上に主体的に関わることとなります。

一般会計予算を含む

～子育て・教育支援

令和2年度
一般会計予算

前年度比 14.1 億円増
204 億 5,500 万円

賛成 (17)

反対 (1)

◆賛成議員の主張

寺門 定範 議員 (新政とうかい)

「第6次総合計画」と「まち・ひと・しごと創生総合戦略」がスタートする。予算は、出産・子育て環境の充実と福祉施策、環境基盤の充実など多くの事業が、新たな目標の達成に向けた編成となっており賛成する。

岡崎 悟 議員 (公明党)

令和2年度予算、施策の方向性を「未来を担う人づくり・まちの魅力向上・暮らしの基盤整備」の3点に整理し、編成された。コロナウイルス感染症不安の中、地域経済を下支えするための重要な予算、速やかな執行を求める。

◆反対議員の主張

大名 美恵子 議員

国家の個人監視につながるマイナンバーの使用、東海中の給食調理の民間委託、議員定数削減及び1議員2万円の報酬引上げ等は容認できない。指定難病、関節リウマチ患者への見舞金支給に精神障がい患者も加えるべき。

江田 五六 議員 (みすずの会)

「新型コロナウイルス」問題は人類生存への挑戦である。村民の生活環境は厳しく、委託事業費等を見直し、税金の有効活用を図る必要がある。また、村民生活ファーストの立場で生活弱者に対する支援の拡充を図ること。

原子力問題調査特別委員会を設置

今定例会の最終日に、「原子力問題調査特別委員会」の設置を全会一致で可決しました。この特別委員会は、議長を除く全議員17名で構成し、村内原子力関連施設に関する諸問題について調査・研究することを目的としています。

4月8日に1回目の委員会を開催し、今後の進め方などを議論しました。



▲原子力問題調査特別委員会のようす

各議員の賛否（議案などで賛否の分かれたもの）

議員名 議案等名	新政とうかい										みすずの会			公明党				結果		
	鈴木 昇	飛田 静幸	舩井 文夫	大内 則夫	越智 辰哉	河野 健一	武部 慎一	吉田 充宏	寺門 定範	笹嶋 士郎	三上 修	江田 五六	恵利 いつ	阿部 功志	岡崎 悟	植木 伸寿	大名美恵子		村上 孝	
議案第10号	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	可決	
議案第18号	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	可決
議案第19号	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	可決
議案第20号	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	可決
議案第21号	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	可決
議案第31号	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	可決
議案第32号	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	可決

○…賛成 ×…反対

※議長は賛否同数の場合のみ採決に参加します。

賛否の分かれた議案などの名称と要旨

議案第10号	令和元年度東海村一般会計補正予算（第8号） 幼児教育・保育の無償化に伴い、国から交付される子ども・子育て支援臨時交付金のほか、各事業費の確定に伴い、必要な予算措置を講じるもの	議案第21号	令和2年度東海村介護保険事業特別会計予算 保険事業勘定の予算総額を歳入歳出それぞれ2,535,068千円、介護サービス事業勘定の予算総額を歳入歳出それぞれ4,676千円とする東海村介護保険事業特別会計予算
議案第18号	令和2年度東海村一般会計予算 予算総額を歳入歳出それぞれ20,455,000千円とする一般会計予算	議案第31号	茨城港常陸那珂港区の公有水面埋立てに関する意見について 茨城港湾湾管理者から、公有水面の埋立てについて意見を求めるもの
議案第19号	令和2年度東海村国民健康保険事業特別会計予算 予算総額を歳入歳出それぞれ2,822,384千円とする国民健康保険事業特別会計予算	議案第32号	令和元年度東海村一般会計補正予算（第9号） 新型コロナウイルス感染症対策に係る子ども・子育て交付金、公立学校情報ネットワーク環境施設整備費補助金等が国から交付されることに伴い、必要な予算措置を講じるもの
議案第20号	令和2年度東海村後期高齢者医療特別会計予算 予算総額を歳入歳出それぞれ504,989千円とする後期高齢者医療特別会計予算		

討論

反対

討論とは…

自分の意見（賛成または反対）を表明し、その意見に反対する議員、賛否の意思を決めていない議員を、自分の意見に賛同させることを目的に行うものです。

大名美恵子議員

議案第10号 令和元年度東海村一般会計補正予算（第8号）

常陸那珂港整備負担金3600万8千円は、ケーソン一函の据え付けを、3月中に前倒ししての工事となったもの。重要港湾の建設費用は国と県が負担すべき。

議案第19号 令和2年度東海村国民健康保険事業特別会計予算

国保事業は年金生活者などの加入が大半で、負担の重い国保税となっている。「払いきれない」との声が多い。国庫負担の大幅引上げを強く求め、税引き下げにつなげるべき。

議案第20号 令和2年度東海村後期高齢者医療特別会計予算

令和2年度3年度の保険料率は所得割を8.0%から8.5%に、均等割を39,500円から46,000円に、賦課限度額は62万円から64万円になど大幅引き上げは容認できない。高齢者を年齢で差別する制度そのものを廃止に。

議案第21号 令和2年度東海村介護保険事業特別会計予算

施行20年を迎え、本村の保険料は基準額で当初の約2.5倍。介護区分は新たに要支援1と2が追加され、サービス縮小のうえ介護保険サービスから外された。村の努力は認めるが、公費の増額で安心して利用できる制度に。

議案第31号 茨城港常陸那珂港区の公有水面埋立てに関する意見について

1985年の「常陸那珂国際港湾都市構想」の発表以来、35年が経過する港建設の総工費は6,800億円。これ以上の工事拡大が、真に住民の利益にかなうとは思えない。本村の生活環境整備にこそ力を注ぐべき。

議案第32号 令和元年度東海村一般会計補正予算（第9号）

教育の目的は人格の完成を目指すこととで人材の育成ではない。中教審が検討している学校のICT活用で「個別最適化された学び」の推進では、公教育への企業参入の促進と集团的学びの軽視や教育の画一化につながる。

村政を問う!

代表質問

一般質問

代表質問

鈴木 昇 議員（会派：新政とうかい） P.6

- 1 村政運営の基本方針と予算編成
- 2 第6次総合計画について
- 3 保育・教育ニーズに応える子育て支援
- 4 （仮称）歴史と未来の交流館の整備促進
- 5 幹線道路の整備促進と都市基盤の充実
- 6 “人づくり”について
- 7 原子力政策について
- 8 いばらき国体の終了とレガシー継承
- 9 感染症拡大への対応

江田 五六 議員（会派：みすずの会） P.7

- 1 新型コロナウイルス 村の対応は
- 2 第2次東海村環境基本計画の総括
- 3 超高齢・人口減少社会での地域の課題
- 4 公共バス・デマンドタクシーの改善策
- 5 オリンピック後の地域経済活性化への取り組みは
- 6 発想の転換による農業公社を
- 7 消防本部・笹野消防署庁舎建替事業について

岡崎 悟 議員（会派：公明党） P.8

- 1 第1期総合戦略の概要と総括
- 2 「産後ケア」の取り組み
- 3 子育て支援、入学応援券について
- 4 法定外予防接種事業の助成拡充
- 5 液体ミルクの備蓄について
- 6 久慈川の越水対策

一般質問

阿部 功志 議員 P.9

- 1 新型コロナウイルスへの村の対策は
- 2 村は原電の工事について村民に説明会を開くよう要請すべき
- 3 再稼働是非の判断時期と避難計画の見直しは
- 4 可燃ゴミ収集の実態と改善策は
- 5 常会の地区割等の実態把握は
- 6 交通安全対策としてドライブレコーダー、急発進制御装置の購入補助を
- 7 助成事業の廃止決定に至るプロセス及び廃止の妥当性を伺う

植木 伸寿 議員 P.9

- 1 新総合計画の具現化に向けた取り組みは
- 2 防災に向けた取り組みは
- 3 子育て支援拡充への取り組みは
- 4 学校教育 ICT 化への取り組みは

※青字の質問を掲載。
※ホームページでもご覧いただけます。



Q 東海村議会

検索

恵利 いつ 議員 P.10

- 1 減少し続ける森林緑地を守るため積極的な取り組みを求める
- 2 誰ひとり置き去りにしない避難計画を
- 3 （仮）歴史と未来の交流館と文化財保護に対する取り組み
- 4 「自治会の活動支援に関する決議」に対する取り組み
- 5 障がい者支援事業の廃止の反響
- 6 女性の政治参加を推進することへの村の取り組み

三上 修 議員 P.10

- 1 住民生活の多様化や環境変化に伴う通学路の安全確保の取り組み
- 2 いつまでも住み慣れた街で過ごすことが出来る街の実現

大内 則夫 議員 P.11

- 1 私有地の買い取りについて
- 2 区画整理事業について
- 3 神楽沢近隣公園について
- 4 道路整備について
- 5 小学校の新しい教育指導要領について

大名 美恵子 議員 P.11

- 1 2月18日開催の6首長懇及び終了後の取材対応について
- 2 新型コロナウイルス感染症対策
- 3 新規事業案の指定難病患者及び関節リウマチ患者見舞金支給事業
- 4 2020年度に行われる中学校教科書採択に関して
- 5 小学校新1年生へのランドセル無償支給

武部 慎一 議員 P.12

- 1 外国人労働者の増加に向けた村の対策は如何に／共に生活し、共に働く外国人支援の在り方
- 2 外国人居住者増加に伴う次世代教育
- 3 多様な産業技術への支援について／産業全体のスキルアップ、活性化を目指して
- 4 人材育成への支援について
- 5 村全体を俯瞰した総合的な管理計画とは

舛井 文夫 議員 P.12

- 1 日立市及び東海村の境界変更についての覚書
- 2 昭和38年1月20日に出ている東海村都市計画街路
- 3 東海駅西口の活性化
- 4 空き家対策について
- 5 舟石川小学校東側の農地について

村上 孝 議員 P.13

- 1 東海村農業生産法人設立推進事業について
- 2 東海村農産物販売奨励事業について
- 3 石神城址史跡整備事業について
- 4 久慈川水系の水害対策
- 5 インフラ整備とその取り組み

議員が、村のさまざまな施策について村長や教育長に対して質問し、時には是正を求めながら、新たな施策の提案や意見を述べ、村政をより良い方向へ導くものです。

代表質問は、2人以上で構成される会派を代表して行う質問のことで、一般質問は議員個人が行います。なお、東海村では3月定例会でのみ代表質問が行われています。



問 財政状況の見通しはどうか

答 令和4年度には増収の見込み

問 本村を取り巻く財政状況の見通しはどうか。

答 歳入は、村税が令和2年度および令和3年度に減収になるが、令和4年度には新規事業所の操業開始により増収を見込んでいます。また歳出は、令和2年度に会計年度任用職員制度の開始や幼児教育・保育の無償化により義務的経費が増加するものの、これらは令和3年度以降も同程度の歳出規模になる見込み。一方で、投資的経費は、交流館建設などの大規模事業終了に伴い、縮小を見込んでいます。



新政とうかい
すずきのぼる 議員
鈴木 昇

今後、歳入に見合った適正な歳出規模での健全な財政運営を行い、将来にわたって安定した行政サービスを提供していきたいと考えています。

問 保育士確保の見込みはどうか

答 楽観視できる状況ではない

問 新公立保育所の建設や、民間の小規模保育施設の開所等が進むなか、本村における保育士確保の見込みはどうか。

答 正職員6名の新規



5月から供用開始となる新公立保育所「けやきの杜」の外観イメージ図

採用を予定しているほか、会計年度任用職員については、昨年4月時点と比べて10名程度多く任用できる見込みだが、決して楽観視できる状況ではないため、引き続きハローワークや人材派遣会社等を活用しながら保育士の確保に努めていく。

問 いばらき国体の統括は

答 盛会に終わることが出来た

問 いばらき国体ホッケー競技を終えての総括は。

答 茨城代表の試合においては、いずれの種別も満員となり、村民が一体となつて地元チームを応援し、盛り上がりを感じたことは大変喜ばしいことであつた。また、全国各地より訪れた関係者を心温まるおもてなしで迎え、東海村の魅力を全国に発信することもできた。さらに、大会期間中は2会場で約1万4千人もの方に来場いただき、盛会のうちに終わることができた。

なお、大会運営に尽力いただいたボランティア



地元の茨城代表チームに声援を送る小学生の応援団

ティアの皆さまの活動は、スポーツを「支える」という関わりの中で参加者の自己有感情も高く、これからのスポーツイベントのみならず、まちづくりなどにおいても積極的に取り入れられるのではないかと考えています。

問 久慈川水位低減対策の現状を伺う

答 久慈川550mで河道掘削を実施



公明党
おかざき さとる 議員
岡崎 悟

問 気候変動による風水害が激甚化し、頻発化する中で、災害の相が大きく変容している。昨年10月13日の早朝、台風19号の大雨により、久慈大橋橋脚のギリギリまで濁流が迫った。その勢いを見て、久慈川越水の可能性がゼロではないと感じた。久慈川の安全対策として、水位低減対策が必要では。現状と対策を伺う。

答 今年度、久慈川の洪水を安全に流下させるために、竹瓦橋上流側の石神外宿、竹瓦地区で250m、常磐線下流側の亀下地区で

300mの範囲で河道掘削を実施した。また、昨年の台風19号により甚大な被害が発生した久慈川水系では、久慈川減災対策協議会において「久慈川緊急治水



留大橋から望む亀下地区

対策プロジェクト」を取りまとめた。河道の流下能力の向上のため、河川のバランスなどを考慮し、河道内の土砂掘削や樹木伐採等による水位低減対策を、今年度から令和6年度までの5年間実施する予定である。

問 若い世代の転入を促す施策は

答 待機児童解消と保育施設の整備で

問 近年の人口推移から、特に若い世代の転入を促す効果的な施策が必要である。

答 村は病児・病後児保育施設の開設や保育士等緊急雇用対策などに加え、新公立保育所の運営、小規模保育施設の整備支援、ファミリー・

サポート・センターの設置などの支援を進める。さらに第2期総合戦略では、「横断的な枠組みづくり」や「SDGsの達成」「Society5.0の実現」などの視点で、まちづくりを進める。

問 公明党は、保育の質と受け皿の整備を進めた上で、全ての0歳児から2歳児の無償化の拡大が、若い世代の転入を促す有効な対策の1つと考える。村長

の考えは。

答 必要性は十分理解しているが、0歳から2歳児の生活保護世帯や低所得者世帯、多子世帯の経済的負担軽減の取組を継続させながら、まずは保育の受け皿を整備して待機児童を解消する。その先の段階として、0歳児から2歳児の子どもを育てる子育て世代のさらなる経済的負担の軽減を考えたい。



開所を目指すけやきの杜保育所

問 新型コロナで一斉休校、対策は

答 臨時校長会や対策本部会議で対応

問 障がい者支援事業

【問】 国の要請だが、一斉休校の権限は村の教育委員会にある。感染防護、児童生徒の心身への影響、家庭の経済的負担増などへの対策は。

【答】 国の要請は突然で驚いたが、専門家の見解もあり、緊急に対応した。学童クラブでも感染リスクはあるが、手洗い、換気を徹底し、予防に努める。学校を開放し、環境を整える。児童生徒へは担任が電話連絡を取り、状況を確認する。課題は臨時校長会、村の対策本部会議、関係部局で検討・対応する。



みすずの会
あべ こうし 議員
阿部 功志



障がい福祉課は「なごみ」の中にあります

【問】 2月に突然届いた支援事業廃止の通知に関係者は衝撃。障害者基本法や村の条例などを考慮せず、廃止理由に妥当性がない。障がい者の気持ちや生活の実情を理解して廃止は撤回を。

【答】 令和2年度実施計画策定方針に基づき政策会議、庁議を経た。法的にも問題はない。少し配慮に欠けた面はあるが、総合的に点検し、見直しを行った。今後、次期計画に支援について立案し盛り込む。

【問】 配慮に欠けた面はあるが問題ない

【答】 の廃止は撤回を

問 子育て支援拡充への取り組みは

答 送迎サービスなどニーズに対応

問 住民の方から、子育て支援の取り組みで「車での送迎サービスがあると助かる」との声を受け、村に対し組を求めてきた。このほど新規事業が始まると聞いたが内容は。

【問】 住民の方から、子育て支援の取り組みで「車での送迎サービスがあると助かる」との声を受け、村に対し組を求めてきた。このほど新規事業が始まると聞いたが内容は。

【答】 令和2年度の子育て支援新規事業としてファミリー・サポート・センター事業の実施を予定している。現在、社会福祉協議会の支援を受けた有償サービスとして「保育サポート・すくすく」が子どもを預かる援助活動を実施している。既存の活動をそのまま国の補助対象と位置づけること



公明党
うえ き 議員
植木 伸寿



総合福祉センター「絆」での一時預かり保育のようす

で、安定した支援体制の構築が期待できる。

【問】 具体的にはサポート内容等、どう拡充するのか伺う。

【答】 この事業は、子育て支援を進める上で重要な役割を果たしてきた「保育サポート・すくすく」の取組を将来にわたり継続させるもの。サポーター会員の増加によって、体制が強化された際には、保育を行う場所までの送迎サービスなど、多様化する保育ニーズに対応したサポート内容の拡充を目指す。

問 住民に納得される施設か

答 理解促進に様々な取り組みをした



みすずの会
えり 恵利 議員

問 (仮称) 歴史と未来の交流館事業に対する理解促進は、どの程度進んだと考えるか。

答 まるごと博物館事業や広報活動などいろいろな場面を通じて周知に努めた。整備の目的や活動について広く理解をいただいていると考える。

問 村の認識とは違い、交流館不要の声は今も多い。計画当初は、歴史資料館的要素が大きかったが、今は何をメインとする施設か分からないとの声があるが。

答 子どもたちの体験や遊びを通じた活動と、「博物館」の二つ

これからもしっかり検証します



館長を決めないと、目指す方向が定まらないのでは？

太陽光発電をつけないの？
村の環境政策とずれている。
お金をかけるべきところを削っては、駄目じゃない。



を融合した複合施設。

問 運営方針を定め、年間行事等の計画を立てる上でも、館長のリーダーシップが必用。選任を急ぐべき。館長は決まったのか。

答 1年から半年前までに選任予定。

問 広い屋根があるのに、なぜ太陽光発電システムを設置しないのか。

答 投資費用の回収が難しいこと、基幹避難所でないことから導入を見送った。

問 安全安心なまちづくりは

答 全力かつ継続的に対応中



新政とうかい
み かみ おさむ
三上 修 議員

問 フローレスタ須和間中央の村道は、3月末に県道31号線に接続する。団地内中央の交差点は多くの児童が通行するため、地元住民は信号機を切望しているが設置の見通しは。

答 この交差点は、これまで点検を重ねており危険性を認識している。村長を始め関係課がひたひたなか警察署に信号機の設置を要請しており、今後も引き続き要望するとともに必要な対策をとっていく。

問 皆が活躍できるまちづくりは

答 居場所づくりを具



信号機の設置が急がれる
フローレスタ須和間中央の交差点

体化する

問 認知症の方や高齢者が、住み慣れたまちでいつまでも、生き生きと暮らすことが出来るまちづくりの構想は。

答 本村では「認知症カフェ」や「認知症サポーター養成講座」を開催し、住民の正しい理解の啓発普及に努めている。さらに地域や企業等と連携しながら、認知症の方や高齢者が社会の一員として活躍し、また、穏やかに過ごすことができる居場所づくりを具体化する。

問 私有地の買い取りについて

答 速やかに将来ビジョンを話し合う



新政とうかい
おおうち のりお 議員
大内 則夫

問 真崎古墳群南斜面は、300万年前の地層が露出している場所や、古墳時代の終わりにから奈良時代にかけて作られた10基の横穴墓があり、村登録文化財である曲がり杉もある。湧水が豊富なため、初夏にはゲンジボタルやヘイケボタルを見ることができるといわれる。「真崎の未来を考える会」が整備を進め、歴史的文化財としても貴重な場所である自然豊かなこの南斜面を、太陽光発電事業者に買われる前に村が買い取ってはどうか。



倒木したニセアカシアや伐採した木材で手づくりした掲示板とテーブル

答 真崎古墳群の整備・活用については、「真崎の未来を考える会」を中心に花見や行灯まつりの開催など主体的に取り組んでいただいております。地域の力を感ずるとともにこの活動に敬意を表したい。このエリア一帯は時代の異なるさまざまな形の墓（古墳）が密集する墓域となっており、一体的な整備・活用が考えられる。まずは「真崎の未来を考える会」と将来ビジョンについて話し合っていきたい。その上で用地取得の必要性について関係課とも協議していきたい。

問 2/18開催の6首長懇談会の内容は

答 安全対策工事の状況説明ほか



おおな みえこ 議員
大名 美恵子

問 2月19日付新聞各紙は、18日開催の「原子力所在地域首長懇談会」について報じた。東海第二原発の安全対策工事終了時期が延長された理由は何か。

答 防潮堤と常設代替高圧電源装置置場、緊急時対策所の工事工程を見直した結果と聞いている。

問 安全対策工事にかかる使用前検査とは。また、申請書の「施設の使用時期」については、いつと書くとの説明だったのか。6首長は了解したのか。



原子力所在地域首長懇談会を構成する6自治体

答 使用前検査は、原子炉規制法等の規定に基づき、発電用原子炉施設の工事計画の認可または届出があったものについて、原子力規制委員会がその工事計画との適合性、技術基準との適合性を確認するもので、1号検査から5号検査まである。事業者が、施設の使用予定時期を工事の終了時期に合わせたとの記載や、申請の時期を含め、懇談会構成の6首長としては、未定との認識であり、了解していない。

問 多様な産業技術への支援について

答 産業全体レベルアップに取り組む



新政とうかい
たけ 武部 しんいち 議員

問 東日本大震災以降、多くの事業所が停止したまま、9年を迎える。原子力産業を中心にした東海村の産業構造がさらに衰弱し、次世代に繋ぐ技術や経験が滞っている。この苦しい停滞期こそ、村全体の産業技術のスキルアップにつながる事業が必要ではないか。また、産業全体に高齢化の波が押し寄せる。技術の継承ができるうちに、前に進む働き方改革が必要ではないか。

答 村の産業全体のレベルアップや活性化を図るため、革新的技術開発、生産性の向上等

の支援に取り組む。今年度より研究機関と連携し、技術シーズを活用した産業創出支援、製品開発や生産性向上支援、国内外の展示会出展、自社IP作成支援等補助事業を創設し、新たな取組へチャレンジする意欲を引き出す。将来的には国や県等の補助事業の活用へとステップアップし、競争力ある企業を育成し、産業全体のレベルアップに取り組む。



地方創生 まちづくり三つの戦略
(三菱総合研究所レポートより)
多様な業種が混ざり合い、イノベーションが起これば新しい空間を作り、新しい産業が生まれるまちの機能設計

問 東海駅西口の活性化について

答 駅西広場の利便性向上に努める



新政とうかい
ます い ふみ お 議員

問 駅前広場は令和2年度に完成するが、地元では住民の語らいの場が欲しいとの要望があるが、村では、地域住民との話し合いをしているのか。

答 令和2年度については、第3期工事着手する。広場全体の面積4,620㎡のうち、残り1,760㎡を整備し、車道、歩道、テール、椅子、植栽、駅舎スロープを設置する。駅西広場の整備完了後には、駅利用者や商店街、村民の利便性や魅力向上を図れるよう、関係者と引き続き、協議していく。

問 駅前駐車場は、1日最大700円から200円下げて500円となっている。交番裏の村の駐車場は1日1,000円だが、村はどう考えているのか。

答 今年度は、約半数以上が30分以内の利用となっており、駅周辺の民間駐車場は、30分以内無料という料金設定はない。村の駐車場とは、利用者が異なっており、一概に料金の比較は難しいと考えている。



東海駅西口周辺の活性化を

問 村の農業生産法人推進事業とは

答 農業者・農地ともに大きな課題

問 農業生産法人設立推進事業はどのような事業か。

答 高齢化や後継者不足、遊休農地の増加が課題であるため、農業公社の設立を検討中。農地の受け皿となる土地利用型農業を行うものとする。

問 農業公社の設立は膨大な経費が掛かる。地域は、さまざまな農業経営形態で支えられており、村がすべきことは農業者の育成を積極的に働きかけることではないか。

答 担い手がなかなか育たない現状も鑑み、望まれる法人の形を確



むらかみ たかし 議員
村上 孝



今後整備に取り組む石神城址公園

認し事業を進めたい。

問 今後の石神城址公園の整備方針は

答 10年間かけて調査・整備していく

問 県の文化財指定を受け、本格的に石神城址公園跡地の整備に取り組むが、今後の計画は。

答 令和2年度から10年間を整備期間とし、樹木の伐採、測量、発掘調査、遠見城へ渡る橋や安全柵を計画的に整備していく。また、地域の方々とイベントなどを実施し、協力を得ながら進める。

委員会レポート Committee Report

文教厚生
委員会

新型コロナウイルス 村内小学校・学童クラブの現場確認について

新型コロナウイルス感染症の感染予防のため、3月5日(木)より村内の小中学校で休校措置がとられました。文教厚生委員会では2名1組の3班体制で公立の6小学校、6学童クラブを訪問し、預かり状況、児童生徒の健康状況について確認しました。



▲中丸小学校の一時預かり状況

当日の預かり状況は、6小学校で61名、6学童クラブで274名でした。健康状況については、先生等が必ず付き添い、健康チェックを行っていました。小学校では、写真のように座席を離して対面を避けるなどの工夫が見られました。このような状況でも、児童の元気な姿を見ることができました。

小学校・学童職員から聞き取りした意見

- 休校を3月2日から5日に変更したことで、3日間の準備期間ができて良かった。
- 自宅で過ごすこととした家庭が多かったため、予想したより児童が少なかった。
- 新規受入れ対応が大変だった。
- 指導員の手配に苦労した。

表紙写真の紹介



表紙のテーマは「働く人」

3月22日(日)、石神内宿にあるJAファーマーズマーケットにじのなかでは、9時30分のオープンに向け、農産物出荷者がたくさんの野菜や花、苗などを並べていました。写真は笑顔が素敵なお出荷者さんです。これからおいしい野菜を村民に届けてください。

傍聴から はじめよう!

どなたでも傍聴できます。
役場議会棟2階にお越しください。(受付は30分前から)
傍聴の定員は50名。



6月定例会日程 (予定)

期 日	時 間	内 容
6月1日(月)	午前10時～	開会
6月9日(火)	午前10時～	一般質問
6月10日(水)	午前10時～	一般質問
6月11日(木)	午前10時～	一般質問

期 日	時 間	内 容
6月12日(金)	午前9時～	予算決算委員会
6月15日(月)	午前10時～	予算決算委員会
6月18日(木)	午前10時～	議案審議

※日程は変更になる場合があります。

イモソー ファミリィ と学ぼう 議会の 豆知識 No.15



QRコード



東海村議会
ホームページ
より「会議録
検索」をクリッ
クして下さい。



会議録検索
リニューアル
ポイント

リニューアルした 会議録検索 をご利用ください

東海村議会ホームページにおける会議録検索のシステムを更新し、より使いやすく、読みやすくなりました。



東海村議会 検索



- ① スマートフォン版を導入し、操作性が向上しました。
- ② 検索メニューが増え、必要な情報にアクセスしやすくなりました。
- ③ 5年⇒10年分の会議録が検索できるようになりました。

